

公 示 用

令 和 7 年 度

設 計 書

役務名 水 再 生 プ ラ ザ 発 電 施 設 ば い 煙 測 定 業 務

令和7年6月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口に提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
新川水処理センター

役務名 水再生プラザ発電施設ばい煙測定業務

業務委託費	円
一金内訳	
└業務価格	円
└消費税等相当額	円

業 務 説 明

1 業務の概要

大気汚染防止法に基づき、本市水再生プラザに設置されている発電設備、ボイラー等のばい煙量を測定する。概要及び予定業務量は、次のとおり。

- ① 試料採取
- ② ばい煙量（硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物）の測定
- ③ 報告書の作成
- ④ 業務予定量

創成川水再生プラザほか 全4水再生プラザ7施設 のべ14回採取

2 履行期間 契約締結日から令和8年3月6日まで

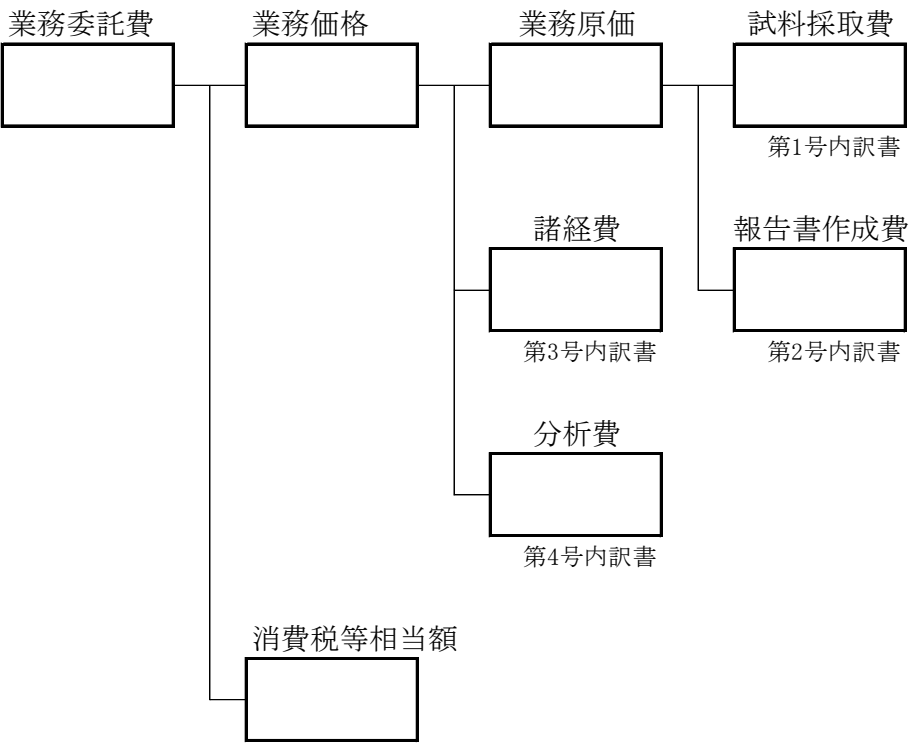
3 仕様書 ☐別添共通仕様書及び特記仕様書による。

☒別添仕様書による。

業務委託費総括表

(役務名) 水再生プラザ発電施設ばい煙測定業務

(一 金) 円



第 1 号 試料採取費 内訳書

一金 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費		式	1			単価番号1
ライトバン 運転費	1,500cc	式	1			単価番号2
計						

第 2 号 報告書作成費 内訳書

一金 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技 師	測量技師	人	1.0			
技師補	測量技師補	人	1.0			
計						

第 3 号

諸経費

内訳書

一金

円

名 称	積算計算	金 額
諸経費計	算定式：業務原価×諸経费率	
	業務原価：円	
	諸経费率：%	
	諸経費 =	
	円 × %	

札幌市

(委託設計書 様式5)

第 4 号

分析費

内訳書

一金

円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
分析費	硫黄酸化物	検体	14			単価番号3
	ばいじん	検体	14			単価番号3
	窒素酸化物	検体	14			単価番号3
計						

札幌市

(委託設計書 様式4)

算出調書

細 目	単 位	単 価 (円)	積 算 の 基 礎					単 価 番 号		
試料採取 労務費	式								1	
			技師	14 試料× 人 ×	人/試料 = 円/日 =	人 円				
			技師補	14 試料× 人 ×	人/試料 = 円/日 =	人 円				
			計 (技師+ 技師補) = 再計		円 円					
ライトバン運転費	式		1,500cc (56kW)						2	
				単 位	数 量	単 価	金 額	備 考		
			ガ ソ リ ン	L						
			損 料 (供 用)	日						
			計	円/日						
	供用日数				日					
	計 (燃料費 + 損料) × 供用日数 = 再計				円 円					
分析単価	検体								3	
				単 位	数 量	単 価	金 額	備 考		
			ば い じ ん	検体	1					
			窒 素 酸 化 物	検体	1					
			硫 黄 酸 化 物	検体	1					